

# 3月 ほけんだより

1日に、卒業式がおごそかに挙行されました。定時制の卒業生は、全日制と同じ一挙一動を、お辞儀も返事も、しっかりと大きな声で、タイミングもを間違えることなく、最後までみごとに参列しました！本当に感動しました！定時制で過ごした4年間の集大成といえる、素晴らしい態度でした。心からお祝いをいたします。感涙(T\_T)

さて、暖かい日が続きますね！と書きたいところですが！もう3月だというのに夜間の校内は、夕方から気温が急降下することがあります。衣類の調整は難しいと思いますが、行き帰りの急な雨や突風など、様々なシーンを想定しながら、ジャケットやポケット雨具、タオルなどを準備して登校しましょう。(事前にお天気チェック！)

～保健に関する話題～

## 1. 「学校保健委員会」の開催(2月21日、大会議室にて)

今年度の保健に関する取り組みについて、学校医の先生方(内科・歯科・耳鼻科・眼科)及び学校薬剤師、学校職員(副校長・教頭・保体部・各科の代表の先生方)、生徒代表(生徒保健委員長・副委員長)、保護者の代表(2学年評議委員の皆様)が集まり、生徒の健康状況や学校での様子、生徒を取り巻く学校環境の整備状況などについて、学校から報告をし、意見交換を行いました。

養護教諭からは、まず、健康診断の結果について報告しました。歯科は、生徒の3割が、虫歯も歯周病も無いきれいな歯である事、耳鼻科や眼科は、アレルギーの生徒が多い事、外科では、体が硬く、しゃがめない生徒がいることなどです。次に学校環境衛生については、飲料水の検査や給食室の衛生検査、教室の夏の網戸の整備、温度管理など、学校が取り組み、改善している事をお伝えしました。最後に、保健室の来室状況ですが、保健室来室数は、昨年と比べ、内科は2倍、外科は3倍になっています。内科の来室理由は、心の相談件数が増えたこと、外科的には、年々運動能力が上がり、頑張りすぎて？怪我(骨折)が増えたことをお伝えしました。

最後に、生徒保健委員会の1年間の活動状況について、新生徒会の生徒保健委員副委員長、3年電気科の清永君から、報告をしてもらいました。県内の保健委員が集う、連絡協議会の報告、保健委員で取り組んだ食育やエイズデーなど内容がとても多かったのですが、予行練習の甲斐もあり、すらすら、堂々と発表ができ、外部からの参加者や保護者からお褒め頂きました。保護者代表の方からは、生徒に関する様々な取り組みや環境整備などをしてもらっていることを知り、感謝しました等、感想をいただきました。後方には、本校で使用している環境衛生の機材や過去に保健委員会で取り組んだ「手洗い効果の実験」の結果などを展示しました。

## ※エイズの最近の発病状況で気になったこと

全国的に、HIVの患者数は減少傾向にあるのに、なぜか熊本は増加傾向です。また、全国的には、新患者は、HIV検査を受けてわかる人が多いのですが、熊本は、AIDSの症状が出てから気づく人が多いそうです。検査を受けて、早めに治療を開始すると、新薬がHIVウイルスの増加を押さえるので、AIDS症状が生涯出ないままで生活できることがほとんどだそうです。気になったら、無料の検査を受けましょう。



～心の窓を開こう～

今年度のSC面談は、終わりました。